I'll create a comprehensive table of all the errata entries from pages 2 to 6 of the document, exactly as requested, without any omissions, additions, or modifications.

| **該当箇所** | **誤** | **正** |
| --- | --- | --- |
| 表紙／論文タイトル | シンボリック相互作用論序説（３）－－東北大学審査学位論文（博士）の要旨－－ | 東北大学審査学位論文（博士）の要旨－－シンボリック相互作用論序説（３）－－ |
| 裏表紙／論文タイトル | (The Summary of a doctoral dissertation, Tohoku University) | (The Summary of my doctoral dissertation, Tohoku University) |
| 69 頁／論文タイトル | シンボリック相互作用論序説（３）－－東北大学審査学位論文（博士）の要旨－－ | 東北大学審査学位論文（博士）の要旨－－シンボリック相互作用論序説（３）－－ |
| 70 頁／左側／下から 8 ～ 9 行目 | 「他者たちの集団〔（補注２））〕」 | 「他者たちの集団」（補注２）） |
| 71 頁、73 頁、75 頁、77 頁、79 頁、81 頁、83 頁、85 頁／上欄外 | 東北大学審査学位論文（博士）の要旨 | "東北大学審査学位論文（博士）の要旨" |
| 76 頁／右側／上から 17 ～ 18 行目 | 「活動単位の役割〔（補注３））〕を取得」 | "活動単位の役割〔（補注３））〕を取得" |
| 77 頁／右側／下から 1 ～ 6 行目 | 東北大学審査学位論文（博士），桑原････2000 年 | 東北大学審査学位論文（博士）＝［桑原････2000 年］ |
| 77 頁／左側／上から 2 ～ 4 行目 | ････〔，「〕････〔」････ | ････〔，『〕････〔』････ |
| 77 頁／左側／下から 8 行目 | 引用］。 | 引用した］。 |
| 77 頁／左側／下から 4 行目 | 桑原 司，他訳 | 桑原 司，他，訳 |
| 78 頁／右側／上から 1 行目 | 参照］。 | 参照した］。 |
| 78 頁／右側／下から 7 行目 | （背表紙記載････ | （ちなみに、背表紙記載････ |
| 78 頁／左側／上から 3 行目 | 『 』を | 『 』亦は＜ ＞を |
| 78 頁／左側／上から 14 行目 | 「〔引用〕頁数」 | 「〔引用及び言及・参照〕頁数」 |
| 78 頁／左側／下から 18 行目 | 「〔所」 | 「〔引用及び言及・参照亦は所」 |
| 78 頁／左側／下から 17 行目 | 頁数」）（例： | 頁数」）という形式で行っている（ところで、 |
| 78 頁／左側／下から 15 行目 | 要旨文学 | 要旨 文学 |
| 78 頁／左側／下から 12 ～ 13 行目 | を参照。）という形式で行っている。 | を参照されたい。）。 |
| 78 頁／左側／下から 11 行目 | （例： | なお、 |
| 78 頁／左側／下から 7 行目 | を参照。） | を参照されたい。 |
| 80 頁／左側／注５） | 非物質 | 精神 |
| 81 頁／右側／下から 15 ～ 20 行目（2 カ所） | を参照。 | を参照されたい。 |
| 81 頁／左側／上から 8 行目 | 桑原，1996 年 a | 桑原・1996 年 a |
| 82 頁／右側／上から 17 ～ 22 行目 | 〔「行動････という」････『社会学小辞典〔増補版〕』 | 〔『行動････という』････＜社会学小辞典〔増補版〕＞ |
| 83 頁／左側／下から 5 行目 | その他の「社会集団」に関する概念 | □その他の「社会集団」(social group)に関する概念として以下のものを挙げておこう。 |
| 83 頁／左側／下から 4 行目 | → | □ |
| 84 頁／右側／上から 19 行目 | → | □ |
| 84 頁／左側／上から 1 行目と 12 行目 | → | □ |
| 84 頁／左側／補注３） | 「ソーンダイク････」････『社会学小辞典〔増補版〕』 | 『ソーンダイク････』････＜社会学小辞典〔増補版〕＞ |
| 85 頁／左側／補注４） | （東北大学第 44 号）（背表紙････書名＝････第 11 集 東北大学」），････を参照"。････（背表紙記載の書名＝････第 11 集 東北大学」），････を参照。〔（背表紙記載の書名が････ている書物）の････されたい。〕 | （東北大学第 44 号）（ちなみに、背表紙････書名は、････第 11 集 東北大学」となっている），････を参照"した。････（ちなみに、背表紙記載の書名は････第 11 集 東北大学」となっている），････を参照した。再度述べるならば、博士論文の正式なタイトルについては、背表紙記載の書名が････ている書物の････されたい。 |
| 85 頁／左側／補注５） | 『文学部論叢････－－』････掲載の「卒業論文」「社会学コース」････を参照。 | ＜文学部論叢････－－＞････掲載の『卒業論文』『社会学コース』････を参照されたい。 |
| 85 頁／左側／補注６） | 桑原 司，「H.G.ブルーマーのシンボリック相互作用論における『行為者と社会との関係』再考」 | 桑原 司，『H.G.ブルーマーのシンボリック相互作用論における＜行為者と社会との関係＞再考』 |
| 85 頁／左側／補注７）（2 カ所） | 『文化』 | ＜文化＞ |
| 85 頁／左側／補注８） | 「ハーバート････」（東北大学文学会（編），『文化』････ | 『ハーバート････』（東北大学文学会（編），＜文化＞････ |
| 85 ～ 86 頁／左側／補注９） | 『東北大学文学部の現況 II 1995 年』････「平成 4 年度 地域科学科卒業論文・修士論文題目一覧表」････『文学部論叢････』第 44 号････熊本大学文学会････ | ＜東北大学文学部の現況 II 1995 年＞････『平成 4 年度 地域科学科卒業論文・修士論文題目一覧表』････＜文学部論叢････＞第 44 号････熊本大学〔→尚、筆者が、同大在学中に、4 年目（1992 年）の末までに修得した単位数は、教養科目"卒業要件単位数『全』"単位、また専門科目は 78 単位（すなわち 72 単位以上である。なお『卒業論文』相当分の 8 単位は転コースに伴い必然的に次年度に持ち越しされた。なお、筆者の地域科学科民俗学コースから社会学コースへの転コース（所属コース変更）の経緯については、次の文献を参照されたい。＜鹿児島大学総合情報処理センター 広報＞ 16、10 頁。）である。再度繰り返すならば、筆者が、同大在学中に、4 年目（1992 年）の末までに修得した単位数は、教養科目"卒業要件単位数『全』"単位、また専門科目は 78 単位（すなわち 72 単位以上である。なお『卒業論文』相当分の 8 単位は転コースに伴い必然的に次年度に持ち越しされた。なお、筆者の地域科学科民俗学コースから社会学コースへの転コース（所属コース変更）の経緯については、次の文献を参照されたい。＜鹿児島大学総合情報処理センター 広報＞ 16、10 頁。）である。再度繰り返すならば、筆者が、同大在学中に、4 年目（1992 年）の末までに修得した単位数は、教養科目"卒業要件単位数『全』"単位、また専門科目は 78 単位（すなわち 72 単位以上である。なお『卒業論文』相当分の 8 単位は転コースに伴い必然的に次年度に持ち越しされた。なお、筆者の地域科学科民俗学コースから社会学コースへの転コース（所属コース変更）の経緯については、次の文献を参照されたい。＜鹿児島大学総合情報処理センター 広報＞ 16、10 頁。）である。〕文学会････ |
| 138 頁／桑原担当箇所 | 先だって私は、拙稿の表題を間違えるという大きなミスを行ってしまった････『鹿児島大学：経済学論集』54 の････上欄外････ | 先だって私は、拙稿の表題（タイトル）を間違えるという大きなミスを行ってしまった････『経済学論集』〔1996 年 7 月公刊の同誌第 44 号、133 頁によると、「この雑誌の創刊当時の名称は、いかにも律儀に、『鹿児島大学法文学部紀要 経済学論集』というのがいわば正式のもの」だったとのことである。〕54，2001 年の････"上欄外"････ |